



風っ子・環境キャンペーン



自分で作ったしおりを手に笑顔を見せる参加者。楽しくて何枚も作りました

前橋市

ゲームをしながら 自然の不思議を発見

NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会

NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会(富士見町)は、県内で子どもや家族を対象とし、

た自然観察会を年に何度も開いていきます。水鉄砲やクラフトづくり、生き物探しなど工夫を凝らした楽しい企画で、毎回定員を上回るほどの人気です。

10月上旬には、前橋にあるおさる山乃家で「森の中でゲームを楽しもう!」思い出のしおりも作ろう!」を開きました。10組の親子が参加し、4種類のネイチャーゲーム、かるた、落ち葉を使ったしおり作りにチャレンジしました。

ネイチャーゲームの中で、大人も子どもも苦戦したのが「カモフラージュ」です。森の中には敵から身を守り、獲物に存在を知られないようにするために身体の色や形を葉っぱや枝に似せる生き物がいます。カモフラージュは、これをヒントにしたゲーム。虫たちの気持ちになって、森の中にさりげなく置かれたぬいぐるみやプラスチック製品などの人工物を見つけます。同系色の中に紛れていたたり、角度を変えなければ見えなかったり、簡単なようで難しい!だからこそとても盛り上がりました。

「親子で触れ合いながら、自然の不思議に興味を持ってほしい!」



虫眼鏡を手に腹ばいになって、地面に近いところに視点を変えてじっくり観察する「マイクロハイク」

NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会

理事長 関端孝雄
前橋市富士見町小暮2425-28
【事務局】藤岡市岡之郷1179-3 桜井昭寛方
TEL.0274-42-2726
http://inpuri.web.fc2.com/

県や市の森林公園等を使用して自然体験型の環境学習をしています。大人向けの自然教室や自然体験の講師派遣、自然保護活動、森林整備なども行っています。

と話すのはスタッフの中村久和子さん。参加者の東海林芹さん(群馬大学附属小2年)は「カモフラージュは、よく見たら見つけれられてうれしかった」と、関端篤士さん(高崎・中居小4年)は「ゲームやしおり作りを通して、いろいろな植物があることが分かった」と楽しそうに話していました。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」 許諾第2019-110878号

身近にできるエコ活動

お風呂の残り湯を使うと・・・?

みなさんのお家では、洗濯のときにお風呂の残り湯を使っていますか?お風呂の残り湯を使うのはエコだと言われていますが、実際、どのくらいの量の水を節約することができるのでしょうか?洗濯機の標準コースで、洗濯物4kgを洗った場合を考えてみましょう。水道水を使って洗うと、約60Lの水を使うことになります。一方、お風呂の残り湯で洗うと約40Lで済むので、約20Lの節約になります。日常の小さなことから、節水をしていきましょう。

群馬県環境サポートセンター

風っ子・環境キャンペーン協賛社

(順不同)

トヨタ モビリティパーツ株式会社 群馬支社

Honda Cars 群馬

KADOYA 角屋工業株式会社

日産サテリオ群馬

富士スバル

ユウケーホーム(株)浦野建設

ニューサンピア

JA全農ぐんま

群馬トヨペット

カネコ種苗株式会社

上武印刷株式会社

トヨタレンタリース群馬

総合住宅展示場 上毛新聞マイホームプラザ